

2017年3月1日発行



こんにちは。年度末、いつものように『まちのかからばん 2017 年春特大号』をお届けします。

今回で5年目、5冊目になります。たくさんの皆さまの応援をいただき、「市民活動応援☆きらきら基金プロジェクトシーズン5」(平成28年6月1日から平成29年3月31日まで)も、無事終了することができそうです。ありがとうございました。

今シーズンは、1大賞 10 団体 4 事業に、合計で 448,300 円を助成することができました。

その助成のための原資として今期は 137 口 381,499 円ものご寄附をいただきました。この結果、このまちの身近な市民活動に、これまでの5年間の累計で、2大賞 84 団体 23 事業に総額 2,482,900 円の応援を届けることができました。皆さまのおかげです。ありがとうございました。

さて、今回の「まちのかからばん 2017年春特大号」は、昨年に引き続き、このまちの企業 26 社の皆さんの「企業の社会貢献活動」を簡単にですが紹介しています。裏表紙を見てもらうと 26 社のロゴが載っています。

今シーズンは、「この地域の社会貢献活動が連携するには」に焦点をあてて、第 8 回の地域円卓会議でテーマとして議論し、第 9 回の助成事業では、企業の社会貢献活動の展示と発表のアピール事業も行っていました。昨年に続き、それらをまちのかからばん特大号に掲載することで、市民の立場で取り組む社会貢献活動と企業の立場で行う社会貢献活動の両方を、一冊の冊子で見てもらえるようになっています。

市民も企業も、このまちをよくしようという思いで、社会貢献活動に取り組んでおられます。このようにいろいろな方たちが、まちに目を向けて力強い活動をしておられることを、たいへん頼もしくまた誇りに思います。もちろん、ここに載っていないもっともっとたくさん企業や市民の皆さんの活動がこのまちにはあふれています。ちょっとすてきですね。



### ♥市民活動応援☆きらきら基金は、

今シーズンは、11月に員弁コミュニティプラザで、1月にはくわなメディアライブでと、2回に分けて助成事業を行いました。開催地のいなべこども活動支援センターの皆さんや、参加団体、企業の皆さんにあちこちで支えていただきました。ほんとうにありがとうございました。

そんな中で、昨年の「企業との協働事業アイデアコンテスト」を発展させた、「企業との協働事業提案」を、今シーズンに新しく取り組むことができました。

### ♥サンタの行進では、

昨年に続き、寺町商店街の三八市の日に、市民の社会貢献活動がもっと多くの人たちに認められるようにと考えて開催しました。佐藤寺町通り商店街振興組合理事長さん、きらきら基金代表の小笠原さんをはじめ、40人がサンタの格好で歩きました。伊藤市長さんも駆けつけてくださり、最後にご挨拶いただきました。

### ♥ガチャポンでは、

12個の新デザインが加わりました。デザインを提供してくださった桑名西高等学校、桑名北高等学校、桑名高等学校、いなべ総合学園高等学校、津田学園の生徒さんありがとうございました。

### ✧かわらばんは、

定期発行4回と特大号1回で合わせて9000部以上を、この地域の皆さまに届けました。1回の配布に3万円近くの郵送代がかかります。これは日本郵便株式会社の年賀基金さんからの助成で、送らせてもらっています。

### ✧きらきら☆らじおは、

8回放送しました。桑名駅前のサンファール2階の市民広場、いなべ市の市民活動センターから放送させていただきました。とらや饅頭十一代目安達に兵衛さんをはじめ、6組11名のゲストの皆さん、ほんとうにありがとうございました。最後2回は服部さんメモリアルトークを行いました。ゲストにおいでいただける人たちとたくさんのご縁が広がっていくことを、とても楽しんでいた姿が思い浮かびます。

### ✧今シーズンは、新たに11団体の訪問取材を行い、ホームページで紹介することができました。

ただ、1団体が代表交代で掲載を辞されたため、合計で132団体の紹介となりました。

また、代表の交代など、随時情報については更新しています。

昨年10月にきらきら基金の中心メンバーの一人である服部則仁さんが永眠されました。彼の遺志を継いで、残りのメンバーで「市民活動応援☆きらきら基金」を盛り上げていきます。

すでに来年度どのような形で行っていくか話し合いを始めています。

皆さん、応援してくださいね。

発行元 (特) みえきた市民活動センター  
事務局 〒511-0088 桑名市南魚町86 めがね工房ごうじ内  
Tel 0594-27-2700 Fax 0594-27-2733

